

## アクティブクラスについて（案）

- アクティブクラスについては、現行の制度を存続させながら、少人数教育推進の議論に併せ、引き続き検討を行う。
  
- アクティブクラスは、少人数教育の実施のため、必要な加配教員を配置し、きめ細かな指導を行うことを目的としている。
- アクティブクラスは、学校教育における集団での諸活動を効果的に行うための取組であり、チーム・ティーチングによる指導など、教科指導での効果が大きいことや学校の状況に応じた教室調整などの対応が可能であることから、制度の継続が望まれる。
- 単級アクティブクラスは、1学年に複数の学級がある学校より担当する児童数が少ない場合が多く、児童に対して手厚い指導が行われている。また、教員1人が担当する児童生徒数の平準化も考慮される。
- 一方で、単級アクティブクラスにおいては、午後の指導が担任一人になったり、午後の業務を担任が行うことになったりするという課題が残り、少人数教育推進の議論に併せ、アクティブクラスの取扱いに関する検討が求められる。